

武田の杜保健休養林

サウンディング型市場調査実施結果概要

1. 調査期間

(申込) : 令和7年11月19日(水曜日)から12月3日(水曜日)

(調査) : 令和7年12月23日(火曜日)

2. 参加事業者数

1者

3. 主な対話事項

(1) 民間事業者から見た施設の課題・魅力

- ・森林学習展示館内の備品、展望休憩室の屋根や外壁、健康の森における水道設備、鳥獣センターの空調設備などについて、更新や修繕が必要。
- ・鳥獣センターは、建物自体が老朽化しており、全面改修の必要性を感じている。
- ・幹線遊歩道や四阿も損傷箇所が出てきており、修繕が必要。
- ・湯村温泉など周辺観光施設との連携を強化し、相互協力を検討。
- ・武田の杜は全国的にも希少な眺望を持つ観光資源であるため、展望施設を整備し、上手く情報発信を行うことができれば、誘客が期待できる。

(2) 民間ノウハウを活用した県民サービス向上に関する提案

- ・子供から高齢者まで楽しめる新しいアウトドア体験プログラムの作成。
- ・新規施設整備や既存施設改良などにより、利用客の満足度と集客効果を高める。

(3) 効果的・効率的な運営・維持管理に関する提案

- ・指定管理期間が4年と短いため投資回収や人材確保が難しく、期間を6~10年程度に延長することで安定した体制と魅力ある公園づくりが可能となる。
- ・他施設と比べキャンプ場の利用料金が安すぎるため、利用料金の値上げを検討することが望ましい。
- ・近年、人件費や物価が急騰していることから、指定管理委託料の増額が定期的に行われることが望ましい。

(4) 参入意欲の確認

- ・あり。

4. 今後の対応

今回の提案を踏まえ、指定管理業務の検討に活用する。